



歴史ロマン古道ニュース

【発行】歴史古街道団

ホームページ <http://rekodan.a.la9.jp/>

事務局 〒252-0307 神奈川県相模原市南区文京1-5-19 エクメーネ304
(株)歴史シアター・ジャパン内 宮田太郎

本部 〒206-0013 東京都多摩市桜ヶ丘1-40-6 (お問い合わせ・郵便は、上記の「事務局」宛にお願い致します。)

歴史古街道団 10周年 —— 新たな誓い

～全国各地の元気とつながろう!!～

食・健康づくり・遊び・人が基本の“歴史フットパス”

どこにでもある“歴史ある小径”が、まちを元氣にする!

全国各地には様々なまちづくりのための取り組みをしている地域・団体が数多くあります。元気いっぱいの町は、人と人とのコミュニケーションの場を積極的に創り、たくさんの遊びを日常的に実践し、自然に助け合い、大いに笑い合い、地域の問題があれば解決に向けて皆で取り組んでいます。

歴史古街道団の会員の皆さんのがお住まいのまちの場合はどうでしょうか? 決して表向きの経済活況度だけでは語れない「地域の元気」の種が、やはりあちらこちらに眠っているのではないか?

熊本の菊池市は、周辺地域の各地には、ほど良い温泉場が近場に点在し、適度な数がまとまった「まちの居酒屋」や喫茶店など、明るく健全な遊び場街があります。若者も成人すればそこで社交や友好、ルールとマナーを学び、地域への関わり方や貢献意欲、歴史や大自然に培われた郷土を尊ぶ想いを、ゆっくりじっくり育んでいるかのように思えます。

東京や神奈川でも、緩やかに、かつ適度に起伏に富んだ「多摩丘陵」があり、富士山や丹沢大山連峰や秩父連峰を背景に、美しい景観に恵まれた多摩川や境川、相模川の本流や支流が流れています。ニュータウンもあればすぐ近くには里山と田園風景が広がり、また歴史ある旧街道・古街道群もそこかしこに見られます。

古代(飛鳥・奈良・平安時代)の一大手工業地帯であった武藏・相模国ならではの生産的な暮らしの場、また後には鎌倉幕府や江戸幕府時代の秩序ある規律に裏付けられ、整然と谷戸の奥にまで広がっていたマチ・ムラの姿。質実でありながら根本には逞しさ・剛健さも兼ね備えた、我が



どこにでもある小径をそぞろ歩く幸せ。

見えなかつたものが見えてくる…!

——いろんな発見があるから楽しいフットパス ——

国初の武士政権時代の美しい暮らしの場——それを静かに伝える貴重な史跡・遺跡や歴史的景観も数多く存在しています。そこには、独特の長い歴史を背景にした地域コミュニティがたくさん息づいていたはずです。そして無数の「小さな歴史ある小径」もいつも身近にありました。

「人は幸せになるためにこの世に生まれてきた」とは、誰かの空想論・理想論だと紋切型に言われてしまうかもしれません、大昔から誰もが健康的な日々を

送ることや、人間同士の関わり合いを工夫しつつ幸せだと実感できるような社会を願ってきたとしたら、ずっと昔から「暮らしの小径」は、大いに人々のコミュニケーションや心の通い合いに役立ってきたはずです。

今の私たちが、過去の先人たちが精いっぱい生きた「生き土地」の上に乗っているからこそ安心して暮らしていく——という事実を知り、また先人たちが今もずっと、様々な形で応援メッセージを現代人に送り続けていることに気が付き、感謝の気持ちが少しでも起きたなら、もっともっと生きている実感や感動的な暮らし方ができるのかもしれません。

古道の集まる里・多摩市に創設された当団は、今年の秋に設立10周年を迎えます。今や忘れられていくばかりの「地域・郷土の歴史」の素晴らしさを想いだすために、まずは地域の小径を歩くことから始まり、そこで出会った有志によって、出来るならば今居る場所から全国各地域へと「歴史ある小径」「心温まる物語にあふれた小径」をつないで歩く“大いなる遊び”と、探索する楽しみをこれからも追求し、人の和・地域を結ぶ輪をさらに広げていきたいものです。

歴史古街道団10周年記念・関連行事のご案内

□ 10月5日(日)

歴史古街道団10周年記念「時代再現ウォーク」

「万葉時代・古代東海道“防人(さきもり)ウォーク”」

— 東京・府中市:市制60周年「郷土の森博物館リニュアル公開日」と同時開催・協力イベント —

【内容】古街道団では、発足の翌年である2005年から7年間に7回の防人ウォークやパレードを実施しました。初めはウォークの途中で1名の防人が登場し参加者と共に見返りの峠まで歩き、2年目は防人夫妻が登場、3年目以降は数名～10数人の防人、妻・家族、防人引率の部領使(ことりつかい)、軍団兵士、大伴家持、女官も登場した大掛かりなイベントに成長し、万葉歌の朗詠と“防人見返りの峠”での別離のシーン再現など、新聞でも取り上げられ話題にもなりました。中でもパルテノン多摩(多摩市のイベントホール)の20周年行事にも協力し、多摩センター駅前でパレードを実施。大階段をステージに歌とダンスと演劇による物語再現では千人以上の観客が観覧しました。しかしながら翌年の「鎌倉街道・関戸霞の関イベント」で源頼朝や政子、新田義貞、兵士が登場する時代再現に挑戦し、地元のお囃子連との協同で実施したことを最後に、2年間休養して今日に至っています。そこで、今年の秋、古街道団設立10周年の節目にあたることや、府中市郷土の森博物館の展示物リニュアルオープンに合わせた映像撮影に協力することをきっかけに、府中市内の防人登場・時代再現ウォークを実施する運びとなりました。ぜひご参加ください。

【コース】府中市の大國魂神社集合～武藏国衙政跡～大國魂神社本殿前～府中市郷土の森博物館到着～昼食～リニュアル展示コーナーを見学(この日は入場無料)～博物館庭園にて防人夫妻の別離シーン再現と万葉歌朗詠～多摩川までウォーク～自由解散。

講師ガイドは宮田、須知ほか数名を予定



▲ 2009年 さきもりまつり

【参加方法】 当日受付・弁当必携

【集合】 府中市 大國魂神社 大鳥居前 午前10時

【参加費】 団員：700円 一般：1,000円 お子様：無料

□ 11月1日(土)

歴史古街道団10周年記念ウォーク

& 23日(日) 「多摩よこやまの道・歴史ロマンウォーク(全2回)」

【内容】古街道団設立10周年記念事業として、これまで須知事務局長を中心に連続開催してきた「多摩よこやまの道」全体を、2回に分けて全踏破します。講師には、よこやまの道を歴史監修した宮田団長が加わり、行政境の枠に關係なく広く一般の参加者を得て、複数の講師ガイドで実施する予定です。

【コース】 11月1日は、よこやまの道の東端から歩き始め、鶴牧団地近くまで。

11月23日は、鶴牧から八王子市別所の長池公園まで。

【参加方法】 当日受付・弁当必携

【集合】 11月1日：小田急・京王「永山駅」午前10時

11月23日：小田急「唐木田駅」午前10時

【参加費】 団員：700円 一般：1,000円 お子様：無料



□ 11月29日(土) 歴史古街道団・設立10周年記念パーティー (開催決定!!)

【会場】多摩センター中央公園「桜美林大学多摩アカデミーヒルズ(元サンピア多摩)」の宴会場にて開催

【時間】午前11時30分～13時30分(約2時間)

【参加費】6,000円(1名) 往復ハガキで事前申し込み 立食形式(飲み放題)

【内容】会場で、これまでの古街道団のあゆみとしてアーカイブ映像を流しながら進行。日頃の活動を通して知り合った各地の仲間も大勢参加の予定。

★実施内容の詳細は9月上旬にHPで発表し、団員各位には案内ハガキほかでお知らせ致します。

宮田太郎団長と行く歴史ロマン探索

1泊2日 バスツアー

2014年

『ハケ岳高原の古代街道＆武田信玄棒道ツアー』 9月4日(木)～5日(金)

【内容】幻の古代道“古代甲州道”は、多摩市の大栗川流域を通って武藏国府・府中と甲州・甲斐国府、さらにニッポンのへソ「諏訪湖」を結んでいたと思われる古代街道です。つまり諏訪湖から津久井地方を経て関東平野の中央の府中に出るための縄文時代から古代にかけて永々と使われていた可能性のある大街道で、17年ほど前から航空写真や現地踏査で追跡してきたルートでもあります。今回の旅では、ハケ岳山麓の「多麻(たま)地方」=須玉地方から多摩市と姉妹提携である富士見町を経て蓼科高原に至る謎の大街道跡と遺跡の数々を追跡します。

【申し込み方法】= 須知宛のメール (msnrsch4747@ozio.jp) またはFAX 042-325-1267にて。

【お問い合わせ】= (宮田 携帯) 090-7002-3431

【コース】1日目：聖蹟桜ヶ丘駅7時30分集合(45分発)→中央高速道→須玉の古代街道推定地→若神子城→高根町の古代道痕跡と古代官衙?湯沢遺跡→小淵沢諏訪神社の巨石祭祀場→富士見町「江戸時代に消えた村・稗の底村跡」→井戸尻考古館と高森観音堂→宿泊地2日目：武田信玄の棒道探索(小淵沢～甲斐小泉村小荒間方面へ)→古荒間古戦場→大泉歴史民俗資料館→金生遺跡→大泉「白旗神社」→須玉IC→国立府中IC→聖蹟桜ヶ丘駅解散は16時30分頃



「東山道＆歴史古道サミット」参加ツアー

9月14日(日)
～15日(祝)

長野県駒ヶ根高原のヤマトタケル伝説の地
おおみけ
大御食の里の歴史探索＆古道サミット参加

【内容】長野県の諏訪湖から天竜川に沿って下る古代街道「東山道」が、木曽駒ヶ岳や宝剣岳から東麓の天竜川方面に下る参詣道とぶつかる場所に、日本武尊が東国征伐の還りに立ち寄った赤須の里があります。

この里の長・赤須彦が日本武尊をもてなしたことにならぬ、また尾張国造の娘で日本武尊(ヤマトタケル)の東征の帰路の尾張滞在の際に妻となった宮賣媛命(みやすひめのみこと)にちなみむ古社「大御食神社」は数々の歴史ロマンを秘めた神社です。媛は日本武尊が能褒野で没した後に天叢雲剣(草薙の剣)を奉斎するため熱田神宮を建立した人。神代文字の阿比留草文字で書かれた社伝記も伝えられるこの古社を守る人々が、このたび、歴史ある古道を活かしたフットバスを開始しました。

宮田団長も古道アドバイザーとして参加します。古街道フットバスのサミットにぜひ参加し、南信州の古道大好き仲間を応援して下さい。

【日程＆コース案】9月14日(日)は東京都多摩市を車の分乗またはマイクロバスで出発し、午後から駒ヶ根市周辺の古代街道や遺跡を探索します。

翌日の15日(祝)は『東海・中部古道サミット』が開催される計画です。この日の特別講演は宮田団長。また神社総代による歴史の話いや民俗研究家による日本武尊の道の解説、地元の古道研究第一人者の田中清文さんによる伊那谷の考古学の話などが行われる予定です。夕方から東京の多摩に戻るもよし、翌日以降も数日ゆっくりと滞在されるもよし、自由な計画も可能です。豊富な温泉とホテルが多く存在する駒ヶ根高原の古道を堪能しましょう。★詳細は追ってHPやチラシでご案内いたします。

9月20日(土)
～21日(日)

「北海道上富良野・全国フットバス大会」参加

★現地からの発信情報をご参考下さい <http://npo-noyamabito.v1.weblife.me/>

- 20日(土) 13:30～「フットバス・フォーラム」保健福祉総合センター
- 宿泊／民宿、ホテル、旅館等(上富良野十勝岳観光協会にて手配)
- フットバス参加コース／4コースを予定 ※コース短縮変更の場合有り
20日(土)：プレ・フットバス Aコース 多田農園湧水バス(約6.5Km)
21日(日)：メイン・フットバス Bコース 千望峠バス(8.3Km) Cコース 佐川道路バス(約6.5Km) Dコース 十勝岳バス(約3.5Km)
- 参加対象／制限なし(要・申し込み)
- 参加費／フォーラム：無料 交流会費：5,000円 フットバス参加費：1,500円(弁当代含む)
- 参加申し込み期間／平成26年7月5日(土)～8月30日(土)17:00まで(必着)
- 申し込み先／上富良野商工会(歴史古街道団の団員・関係者の皆様は8月24日までに本部・宮田宛に、メール(kokaido@r3.dion.ne.jp)またはFAX【042-719-6336】にてご連絡ください。ただし正式な申し込みは直接、上富良野商工会にご本人から連絡して頂くことになります。往復の交通費や交通手段はまとまった方が割安になる可能性があるので、団では一緒に行きたいと思います(詳細は追ってご案内。引率責任者代表は宮田団長ほか。また別行動スケジュールでの計画の方は含まれません)※現地内容の詳細確認は上記のURLまで。

10月25日(土)
～26日(日)

静岡県浜北地方「秋葉街道フットパス体験会」参加

【内容】東海・中部古道地方が協力して実施する「古道フットパス」の一環事業として、秋葉神社参詣の信仰の道「秋葉街道」の内の浜北(浜名湖の北西～秋葉山)コースの一部である「秋葉山周辺」を探索ウォークし、地域イベントにも参加します。(宮田団長もアドバイザーとして参加しますが主な行動は団の皆さんと一緒になります。)

【コース】秋葉街道・秋葉山周辺ウォーク

【その他】主催&おはなしは「蘇れ秋葉古道の会」ほか。

※詳細は7月中旬以降に現地側から発表されますので、古街道団でも7月下旬～8月中旬に計画立案し、会員向けに告知致します。

みやたたろう2014年8月~10月の外部主催の講座と旅

- 8月 2日(土) 15:30~17:00 座学講座「高麗山と渡来人の謎」
〈会場〉藤沢駅前の当カルチャーセンター湘南教室 【朝日カルチャーセンター湘南(藤沢)】
- 8月20日(水) バス1泊2日ツアー「縄文土器と黒曜石の道を探せ!」
～21日(木) (ハケ岳山麓～蓼科～上諏訪温泉) 【京王観光キングツアー】
- 9月17日(水) 同じ内容で2回開催「多摩丘陵の奥州古道・八幡太郎源義家伝説」
10月 7日(火) 【クラブツーリズム 歴史の旅】
- 9月25日(木) 1泊2日新幹線&バスの旅 「～古代ヤマト三輪王朝の歴史ロマン～
～26日(金) 石上・磯城・磐余の大探索!」 【クラブツーリズム 歴史の旅】
- 9月30日(火) 日帰りウォーク「諏訪湖や蓼科・ハケ岳は多摩と古街道でつながっていた?!」
10月15日(水) 古代甲州道“大街道が越えた峠”的謎【京王堀之内～多摩境編】 【京王観光キングツアー】
- 10月14日(火) 日帰りウォーク「～関東武士団の里・川崎市麻生区編～
11月 4日(火) 多摩丘陵の義経・弁慶伝説の謎」 【クラブツーリズム 歴史の旅】
- 10月28日(火) 2泊3日新幹線&バス&船の旅 「伊勢国アマテラス祭祀の謎」
～30日(木) 【NHK学園 新宿】

ガイドリーダーと行く史跡探索!

※ 参加費 団員 500円(家族1名同行700円) 一般は1名700円

半日ウォーク(7/27・8/7・8/10)は団員 300円(家族1名同行500円) 一般は1名500円

事前申し込み不要。当日現地にて受付。雨天時は中止(延期の場合あり)。昼食(弁当)・飲料・敷物・雨具等ご持参下さい。
実施要領は、チラシまたはホームページにてご確認ください。

小金井周辺の古道探索会

須知講師による半日ガイドウォーク

【内容】今回は、JR中央線武蔵小金井駅の北側から南側へ、さらに西へ歩きながらガイドの提示する仮説を検証しつつ進みます。
①北には、武蔵野新田開発時から利用された陣屋道がありました。この道筋は? ②中山谷(なかさんや)通りは、古道の雰囲気が漂っています。中山谷から更に薬師通りへ通じてい



▲薬師通り
(美術の森前)

2014年
7月27日(日) ガイド♪須知正度(団員)
連絡先 / 須知 正度 ☎ 090-3695-7580

ます。どこからどこへの道筋か? ③お薬師様は、どこに安置されているのか? ④ハケに向かって約10箇所、南北の橋渡しをするような坂があります。坂の周辺には、旧石器や縄文時代から人々が暮らしていた痕跡も残されています。南向き斜面は、なぜ急なのか? ⑤庚申塔(道標)の位置は正しい? ⑥「くらほね」とは?

【コース】JR中央線 武蔵小金井駅改札口前 9:00集合～陣屋道～北大通り～中山谷通り～(薬師通り)～小金井神社～西念寺～金蔵院～念仏坂～平代坂～(薬師通り)～庚申塚通り～貴井神社～くらほね坂～JR中央線 国分寺駅へ(12:00頃解散予定)

蛇より行事見学

－ 稲城市百村の奇祭 -

【内容】稲城市百村の妙見尊では、毎年8月7日に蛇より祭が行われます。この祭は、江戸時代初めの寛文2年(1662)から始められ、北斗七星になぞられた百村の旧村民の中から選ばれた7名が萱場から萱を刈り取り、これを奉賛会会員が集まって長さ100～150m程の大蛇の形に撲り上げ、妙見尊下の鳥居から石段に沿って安置するという行事です。



2014年
8月7日(木) ガイド♪須知正度(団員)
連絡先 / 須知 正度 ☎ 090-3695-7580

○「蛇」というよりも「龍」だよ!
○「毎年8月7日」に行われるの、なぜ?
○「北斗七星」とは、他に係わっているの?
○「亀山」(現在の京王稻城駅付近、かつて長沼城があった)とは関係あるの?
○「多摩川」とは関係があるの?
——謎の多い稻城百村の奇祭! 奮ってご参加を!!——

【コース】京王相模原線稻城駅改札口集合(13:30)～妙見尊・妙見寺(17:30頃迄)
確定の行程等は、チラシとHPでお知らせします。

鎌倉・覚園寺を散策

黒地蔵縁日にあわせての半日ウォーク

【内容】毎年8月10日は覚園寺地蔵堂に祀られている地蔵菩薩（通称・黒地蔵）の縁日で、この日にお参りするとその方のご先祖は地獄の業火をのがれ、極楽往生できると言われています。いつもは静かな覚園寺もこの日ばかりは多くの参詣者でにぎわいます。このほか覚園寺の薬師堂や愛染堂には重要文化財に指定された仏像も多くこの日は、全堂開扉され参拝することができます。

【コース】JR鎌倉駅 東口改札前 午前10時集合～バスで鎌倉宮～覚園寺～理智光寺谷護良親王墓～永福寺跡～鎌倉宮よりバスで鎌倉駅または徒歩で頼朝墓経由鎌倉駅（午後3:00頃 解散予定）

2014年

8月10日(日) ガイド▶▶ 藤田一彦(団員)

連絡先 / 藤田 一彦 ☎ 080-5184-9840

夏の盛りで暑さが予想されますので、午前中覚園寺に参拝し、一次解散とし、午後は、元気のある方は、最近整備のなった永福寺跡、理智光寺谷の護良親王墓などに回ります。

なお当日は、覚園寺境内に移築されています古民家でおかゆとにら餅を食べることができますので、それを食べる方は昼食は持参しなくても大丈夫です。



中村橋周辺の古道を歩く

～古代東海道をめぐるウォーク～

【内容】8世紀に武藏国府から下総国府に向かう古代東海道の途中に乗瀬駅という郡家があったと言われているが、その位置は確定はしていない。中村橋、練馬付近は阿佐ヶ谷から来る鎌倉街道や下練馬道などの古道が交差している。さらに、明治時代の地図によればこの地を目指して南北方向から直線道路が向かってきている。都市化が進んで道路事情も大きく変わり、現在の道から往時をしのぶことは難しいが、乗瀬駅 練馬説の

2014年

9月27日(土) ガイド▶▶ 富田昭夫(団員)

連絡先 / 富田 昭夫 ☎ 080-6754-1800

ルートを予感しながら、想像をめぐらし、痕跡を探り歩いてみたい。また豊島園は中世には豊島氏の居城であった練馬城跡が中にあったというが、今は何も残っていない。園の周辺にその面影を訪ねる。



▲ 練馬城の堀跡がある向山庭園

【コース】西武池袋線 中村橋改札前 午前10時集合～中村橋～(バス移動)八幡神社～良弁塚～豊島園(練馬城跡)～昼食(駅前の食堂で各自)～向山庭園～春日神社～十一寺～白山神社～大鳥神社～練馬駅

和賀江島・六角の井・住吉城址を散策

材木座 能蔵寺の寺町小路をたどる!

【内容】材木座五所神社の前には南北に道が貫いている。地元の人は「能蔵寺の道」と呼んでいる。この道の北側にある来迎寺は、1194年源頼朝が三浦大介義明の供養のため開いた。当初「能蔵寺」と呼ばれた。江戸時代の能蔵寺の道の山側は寺社ばかりで民家は



◆ 国指定史跡
和賀江島



2014年

10月25日(土) ガイド▶▶ 松本英昭(団員)

連絡先 / 松本 英昭 ☎ 090-1255-3807

なかつた。能蔵寺の道は、寺町小路であった。能蔵寺の道も、年々姿を変えていますが、屋敷周りを大切にする住民たちの気風で、

鎌倉らしい風情が感じられる。材木座の寺社をめぐり、光明寺を拝観し、和賀江島を眺めた後、かつて鎌倉(飯島)と三浦(小坪)との境界上である六角の井、三浦義同所縁の住吉城址を訪ねます。住吉城址では江戸古図に記載された四つの抜け穴と小坪切通の現状を検証したいと思います。

大栗川を歩く(その2)

“由木 大塚村の津久井道を歩く”

【内容】前回は大栗川の最下流域から西へ遡り、多摩市の和田地区まで歩きましたが、今回は旧大塚村(現八王子市)を歩きます。幕末頃の大塚村絵図には、津久井道が幹線道路として、大栗川に並行するように東西に描かれています。これは今の野猿街道の旧道に当たりますが、これとは別に川の南(右岸)にも旧道が

2014年

11月15日(土) ガイド▶▶ 濱野・高野・齋地

連絡先 / 齋地 カズエ ☎ 090-6184-9060

あります。これらの旧道を探り、その昔、鮎かつぎが駆け抜けた道や時代に思いを馳せてみたいと思います。



【コース】モノレール大塚帝京大学駅 改札前 午前10時集合～堰場(せきば)～日影～望地(もうち)～梶川～日向～塩釜谷戸・御手観音・清鏡寺～大塚八幡～津久井道を西へ～大塚帝京大学駅解散 ※弁当必携

【雨天の場合は翌・16日(日)に順延となります】

好評!月例ウォーキング

歩きたい道500選の1つ 多摩よこやまの道を歩こう!!

2015年

7月13日(日) / 9月21日(日) / 10月12日(日) / 12月14日(日) / 1月11日(日) / 2月8日(日)

参加費 / 予定表P8をご参照下さい ガイド / 須知正度(団員) (連絡先 090-3695-7580)

【内容】 毎月定期的なガイドウォーキングとして実施しています。「よこやまの道」は多くの古道と重なり交叉し、それらの痕跡や伝説も多く、古道や歴史に関心のある方々に愛好されています。また、里山の自然が残っており、四季の移り変わりを楽しめます。野鳥や植物観察もしながら、この豊かな道を歩き・感じ・味わってみませんか?

右記の東・西のコースを、毎回、季節やテーマに合う所を訪ね、行程を変えて歩きます
(詳細は、チラシとホームページで告知)。

ガイドが伝統行事等の謎解き、季節の万葉歌朗詠・解説を行います。

【東コース】 京王相模原線若葉台駅 9:00集合 (※1月11日は9:30集合)

7月13日:若葉台公園～上谷戸～上谷戸親水公園～高勝寺～三沢川分水路～常楽寺～京王相模原線稲城駅

9月21日:天王の森～尾根古道～旧多摩聖蹟記念館～聖蹟桜ヶ丘駅方面へ

1月11日:丘の上広場～防人見返りの峠～並列古道跡(古代東海道跡)～古道五叉路～京王多摩車庫方面へ (※集合時間注意)

【西コース】 小田急多摩線唐木田駅 9:30集合

10月12日:総合福祉センター～(奥州廻道)～よこやまの道～石仏群～奥州古道(中尾道)～一本杉公園～妙櫻寺(鎌倉古道)～関屋の切り通し～小野路宿里山交流館へ

12月14日:大妻女子大～奥州古道(常磐ルート)～山王塚～尾根緑道～小山内裏公園～田端環状遺跡～多摩境へ

2月8日:大妻女子大～奥州古道(常磐ルート)～正山寺・鶴見川源流～長池公園～淨瑠璃池～せせらぎ緑道～堀之内駅へ

歴史古街道団 総会 開催

歴史古街道団2014年度定期総会は、2014年5月24日(土)午後1時30分より関戸公民館大会議室において開催されました。今回で10回目となる総会は、団員総数142名のうち、当日出席者37名、委任状提出者53名、合計90名の出席により成立し、宮田団長を議長に選出し、提案議題はすべて異議なく承認され、2時30分に終了しました。

総会終了後2時45分より宮田団長による講演会が開催されました。テーマは、宮田団長が大磯で発見した古代東海道跡と推定される大道路遺構と、横浜市瀬谷の森の中に残る道路遺構から読みがえる古代道のルートを「古代東海道の痕跡発見! 大磯と町田と瀬谷の森」と題して熱く語り、参加者一同、古代道のロマンにひたりました。

■ 今年度の活動方針

- 1、10周年記念行事の開催
- 2、活動対象年齢層の拡大化への取り組み
- 3、関連団体との連携事業推進
- 4、地域(全国)の歴史ロマンを活かしたウォーク推進団体としての自立
- 5、会員相互の交流推進

■ 2014年度 運営委員

団長／宮田 太郎	副団長／藤田 一彦
事務局長／須知 正度	会計監査／濱野 千秋
運営委員／麻生 直昭	遠藤 邦江 斎地 カズエ 須永 洋子
田口 俊弥	中村 敬子 真壁 寿美子 八木原 果子
山崎 ひろ子	富田 昭夫 横山 良治



学習会

- 2014年8月24日(日) 14:00～17:00
- 場所：聖蹟桜ヶ丘駅周辺の公共施設を予定
- 参加費：団員1人500円(家族1名同席700円)
(資料代共) 一般1人700円
- テーマ：武蔵國府遷都ものがたり
～府中へは何故? 國の重さは?～
〔問題提起者：須知 正度(団員)〕

※確定内容等は、チラシとHPでお知らせします

武蔵國の中心は北の方から移動されたと見られます。

現在の府中市に國府が定められたのは、何故か? 古代國府の発掘調査結果から読み取ることが出来るものは何か? 神社伝承から読み取れるものは何か? 古事記や日本書紀から読み取れるものは何か? 武蔵國の北に位置する「埼玉古墳群」との関係は? そこには、7世紀半ば頃のヤマト王権の強い意図が感じられます。

謎の4世紀～國府成立の7世紀後半までの古代史を皆さんと一緒に整理してみたいと思います。

鎌倉街道案内板はすべて健在でした

歴史古街道団が2012年夏に、中世鎌倉街道のルート上に設置した案内板の設置状況のチェックと整備を、2014年5月30日運営委員により行いました。昨年は、案内板がかくれるほど繁茂していた葛のつた類も、今回は少なく、案内板もすべて設置場所にしっかりと立っていました。次回整備は9月12日（金）に行います。ご協力いただける方は多摩市役所ロビーに午前9時集合です。



歩く・見る・聞く

岡田 渉（団員）

この4月に入団いたしました。

昨年11月4日に鎌倉古道・歴史遺産の会主催、宮田太郎歴史古街道団団長のガイドで実施された“鎌倉古道”探索ハイキングに参加し、ガイドウォークの楽しさにハマりました。その時に、歴史古街道団のことも知った次第です。

聞きながら歩き、見ながら古代を想像し、今は途絶えた

よう見える慣習や伝承から古意(いにしえごころ)を体感する歴史古街道団に入団できたのは大きな喜びです。

鎌倉街道が南北に抜ける町田市・薬師池の近くに引っ越して来て20年になりますが、これからも地域の歴史を、歩く速度で考え、見る・聞く・話す(食べる)・嗅ぐことを通じ、楽しみたいと思っています。

今後ともよろしくお願ひします。

入団9ヶ月目を迎えて

杉山 由利子（団員）

2013年10月に入団し、今は大栗川倶楽部を主として楽しく歩いています。

入団のきっかけは、友人や家族と歩いていた里山を、ただ歩くだけではなく、その土地の歴史などを考えながら歩くことができたら、更に楽しいものになるのではないかと思い始めたことです。そこで出遭えたのが歴史古街道団のHPでした。

神奈川県に転居して20年余、生まれ育った故郷（静岡）の方が長かったこともあります。それが最近になり漸くこの地で生きていることを実感し始め、住んでいる周辺のことだけでも知りたいと思うようになりました。今はお陰様で、多摩丘陵に親しみを感じながら、よこやまの道も歩いています。

初参加の日、登りはすぐ息切れして自信が無い為、もし健脚向きたいたらついで行かれないかもしない、そう心配しながらの出発でした。けれど、それは杞憂に終わりました。急坂で息を切らすこともありますが、それぞれのペースが保て、石仏や花、鳥など様々な話題で足を



▲大栗川の多摩川への合流

止めたりしながらの散策は、無理なく楽しめるものでした。

入団した頃、大栗川流域調査会が立ち上がり、大栗川がどこを流れているのかも知らないまま無謀にも学習会参加へ。初めは川の周辺の地名を追うだけでも精一杯でしたが、地図を眺めながら聴く川の流れの変遷、土地の伝説は興味深く、また一つのテーマを一から調べる内に好奇心も刺激され、楽しみな会となっています。

などと偉そうに書きましたが、今のところ他の方々の知識や発想に感心しながら、後ろを付いて行っているだけです。実際に現地へ行っての調査は、およよそのルートは決まっているのですが、その場で出てくるアイディアによつても行程が変わります。そんな自由さも大変面白いです。

ルート途中で触れる遺跡は地域全体への興味にも広がっていき、博物館で遺跡展があると聞けば出かけるようにもなりました。

まだ始まったばかりですが、5年後10年後、少しあは人に語れるようになっていたら、少なくとも自分でアイディアを出せるようになっていたい、そんな空想をしながら今これを書いています。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



団員には、団主催行事参加費を割引、歴史ロマン古道ニュース（団報）をお送りします。年会費は3,000円（4月より翌年3月まで）。10月以降入団は1,500円）

【お申し込み方法】郵便振替用紙に、「入団」とご記入いただき、御自分の住所・氏名も記入し、年会費をお振込みください。

ウォーキング参加時等に、団役員へお申し出いただいても、手続きをいたしますのでお気軽にお問い合わせください。

【振込先】口座名：歴史古街道団 郵便振替口座番号：00140-7-445195

歴史古街道団 予定表 (2014年7月～12月)

※注 (団)=歴史古街道団 【宮田】=宮田太郎ウォーカー 【学】=講演会・学習会 【ガイド】=ガイドリーダーウォーカー

月日	集合場所・時間	探索・学習テーマ	参加費	申込み	問合せ先
7月27日(日)	JR中央線武藏小金井駅 改札口前09:00	【ガイド】小金井周辺の古道探索会 奈良時代から利用された道では？	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580
8月7日(木)	京王相模原線「稲城駅」 改札口前13:30	【ガイド】稲城妙見尊の「蛇より行事」見学 稲城百村の奇祭！人々の祈りとは？	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580
8月10日(日)	JR横須賀線「鎌倉駅」 東口改札前10:00	【ガイド】「黒地蔵」縁日に鎌倉・覚園寺を訪ねよう！ ～半日ガイドウォーキング～	団員:300円 一般:500円	当日	(団)藤田 TEL080-5184-9840
8月24日(日)	京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」 近隣の公共施設を予定 14:00～17:00	【学】武藏國府遷都ものがたり 國府が府中に決められたのは、何故？	団員:500円 一般:700円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580
9月4日(木) ～5日(金)	京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」 西口改札口前07:30	【バス】八ヶ岳高原の古代街道と武田信玄棒道ツア ー泊二日のバス旅行	2万円程度 (バス・宿泊代)	事前申込	申込(団)須知 TEL090-3695-7580
9月14日(日) ～15日(月)	問合せ	【旅行】大御食(おおみけ)の里の歴史探索と古道サミット 長野駒ヶ根高原のヤマタケル伝説の地	要問合せ	事前申込	(団)宮田 TEL090-7002-3431
9月20日(土) ～21日(日)	問合せ	【旅行】「北海道上富良野・全国フットバス大会」	要問合せ 上富良野商工会	事前申込	(団)宮田 TEL090-7002-3431
9月21日(日)	京王相模原線「若葉台駅」 改札口前09:00	【ガイド】定例ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 東コース 秋の七草？彼岸花／狐の剃刀！	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580
9月27日(土)	西武池袋線「中村橋駅」 改札口前10:00	【ガイド】中村橋周辺の古道を歩く ～古代東海道を予感しながら～	団員:500円 一般:700円	当日	(団)富田 TEL080-6754-1800
10月5日(日)	府中大國魂神社 大鳥居前10:00	【宮田】「万葉時代・古代東海道“防人(さきもり)ウォーカー”」 歴史古街道団設立10周年記念「時代再現ウォーカー」	団員:700円 一般:1,000円	当日	(団)宮田 TEL090-7002-3431
10月12日(日)	小田急多摩線「唐木田駅」 改札口前09:30	【ガイド】定例ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 西コース よこやまの古道から関屋の切り通しへ！	団員:500円 一般:700円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580
10月25日(土)	JR横須賀線「鎌倉駅」 東口改札前10:00	【ガイド】鎌倉材木座「能蔵寺の道」を歩く ～和賀江島・六角の井・住吉城址を訪ねる～	団員:500円 一般:700円	当日	(団)松本(英) TEL090-1255-3807
10月25日(土) ～26日(日)	問合せ	【旅行】静岡県浜北の「秋葉街道フットパス体験会」	要問合せ 蘇れ秋葉古道の会	事前申込	(団)宮田 TEL090-7002-3431
11月1日(土)	京王相模原線「永山駅」 小田急多摩線「永山駅」 改札口前10:00	【宮田】「多摩よこやまの道・歴史ロマンウォーカー」(第1回) 歴史古街道団設立10周年記念ウォーカー	団員:700円 一般:1,000円	当日	(団)宮田 TEL090-7002-3431
11月15日(土) 雨天順延16日	京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」 西口改札口前10:00	【ガイド】大栗川を歩く その2 ～由木、大塚村の津久井道を歩く～	団員:500円 一般:700円	当日	(団)齋地 TEL090-6184-9060
11月23日(日)	小田急多摩線「唐木田駅」 改札口前10:00	【宮田】「多摩よこやまの道・歴史ロマンウォーカー」(第2回) 歴史古街道団設立10周年記念ウォーカー	団員:700円 一般:1,000円	(当日)	(団)宮田 TEL090-7002-3431
11月29日(土)	桜美林大学多摩アカデミーヒルズ 11:30～13:30 ～多摩センター駅より徒歩7分～	【会食】歴史古街道団・設立10周年記念パーティー ～古街道団の「あゆみ」を放映、活動仲間との交流～	6,000円／名 (立食形式)	事前申込	(団)宮田 TEL090-7002-3431
12月14日(日)	小田急多摩線「唐木田駅」 改札口前09:30	【ガイド】定例ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 西コース 尾根緑道を歩き、田端環状遺跡へ！	団員:500円 一般:700円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580
1月11日(日)	京王相模原線「若葉台駅」 改札口前09:30	【ガイド】定例ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 東コース 富士を眺めて尾根古道を歩こう！	団員:300円 一般:500円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580
2月8日(日)	小田急多摩線「唐木田駅」 改札口前09:30	【ガイド】定例ウォーキング、多摩よこやまの道を歩こう！ 西コース 多摩の奥州古道から鶴見川源流へ！	団員:500円 一般:700円	当日	(団)須知 TEL090-3695-7580

◆編集後記◆

遅くなりましたが、団報25号をお届けします。秋には、団創立10周年をむかえての記念行事を行います。ふるってご参加ください。

7月、8月はもっとも暑い時期でもあり、また各地のまちづくり活動支援などに精力的にかかわるため、今年の夏の団長ガイドの日帰りウォーキングはお休みとさせていただきました。

編集責任:歴史古街道団(藤田)

【発行】歴史古街道団

歴史古街道団 団長 宮田 太郎 TEL 090-7002-3431

事務局 〒252-0307 神奈川県相模原市南区文京1-5-19 エクメーネ304
(株)歴史シアター・ジャパン内 宮田 太郎

ホームページ <http://rekodan.a.la9.jp/>